

大島小 学校だより



島っ子だより

第10号 令和2年6月15日

文責 校長 藤瀬 安孝

梅雨入りしましたが、プール開き

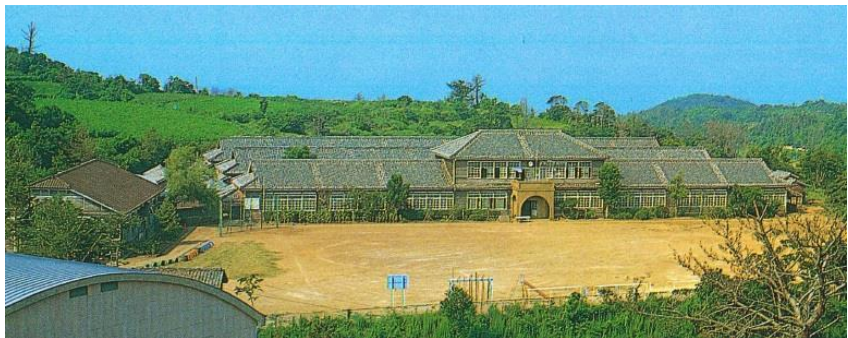
いよいよ水泳学習シーズンの到来です。

先週から急に気温も上がってきて、水が恋しくなってきた中でのプール開きでした。今日は、少しひんやりとする水温でしたが、子どもたちの顔には『待ってました!』という思いがあふれていました。開会行事での6年生代表宣誓では、めあてに向かって安全に学習しますと力強い言葉がありました。よほどの低温や落雷が心配されない限りは、授業を進めます。その成果を披露するための7月の水泳参観も例年通りに予定しています。



少し本校の歴史をひもとく

これは、大島村役場が刊行した1982年版（昭和57年版）の「村勢要覧」に掲載の小学校校舎の写真です。当時を知る皆さんには懐かしい三列並ぶ味わい深い木造校舎です。昭和8年9月にこの校舎での学習が始まったそうで



す。（当時の児童数817名）昭和58年2月に新校舎が落成するまでの半世紀、大島の子どもたちの学び舎として多くの思い出の舞台となったことでしょう。

現在の体育館がある場所に二列目と三列目があります。二列目の校舎から写真左方向に伸びる小道がありました。それが今のプールの奥に残る小さな坂道です。掲揚台があるあたりまで校舎があったのがわかります。現在のアスファルトの進入路はなく、運動場そのものが中学校側に近い場所にあったんですね。左端には、顕彰碑がある平松弥五右衛門さんが寄贈された昭和10年築の講堂も見えます。校舎とほぼ同じ昭和59年まで残っていたので、地域の多くの方の記憶にある建物でしょう。



以前からある坂道



大島小学校HP 2次元バーコード

読み取ることで、学校HPにアクセスできます。

学校だよりのバックナンバーも、カラーで見ることができます。